

2024年3月14日

農林中金全共連アセットマネジメント株式会社

## NZAM×TRANSIT の特集コンテンツの第3弾を掲載！

### アメリカ合衆国、インドに続き、「イギリス」を特集

農林中金全共連アセットマネジメント株式会社（NZAM：エヌザム、代表取締役社長：牛窪克彦）は、トラベルカルチャー誌『TRANSIT』とのコラボ企画（以下、本企画）である「ともに見つめる先にある未来」の特集コンテンツを公開したことをお知らせします。

本企画は2023年9月より開始した『TRANSIT』誌面と、特設サイトの連動企画となっており、第1弾では「アメリカ合衆国」、第2弾では「インド」を取り上げました。

本日公開の第3弾では「イギリス」にフォーカスを当て、TRANSIT編集部が同国のロンドンを旅した紀行文企画『世界を知る旅に出る -イギリス編-』、イギリスの経済・社会・文化に関するさまざまなデータを紹介した『イギリスってどんな国？』、投資初心者の疑問に答えるQ&A企画『世界とつながる投資のキホン 投資信託ってなんだ？』の3企画を掲載しています。



◀「NZAM×TRANSIT ともに見つめる先にある未来」の特集コンテンツ『TRANSIT 3月号』より



最新ロンドン風景もいろいろある。かつては観光だけの街だった。今は観光客や移住者が集まる街だ。

1 | 1 | アダムの新建築がもたらしたデザインは、建築界のニューウェーブの到来を告げる。2 | アダムの新建築がもたらしたデザインは、建築界のニューウェーブの到来を告げる。3 | アダムの新建築がもたらしたデザインは、建築界のニューウェーブの到来を告げる。4 | アダムの新建築がもたらしたデザインは、建築界のニューウェーブの到来を告げる。

テムズ川に流れ込むロンドンの歴史と、ロンドンに新しく築かれた冬の朝。街を横切るテムズ川に浮かぶロンドン橋へ行く。川は静かな流れで流れていて、岸には緑豊かな木々が生い茂る。冬の朝、朝の光が照りつける中、テムズ川を渡るロンドン橋の景色が美しい。橋の向こうには、ロンドン市街地のビル群が立ち並び、遠くにはテムズ川の河口まで見わたることができる。橋の向こうには、ロンドン市街地のビル群が立ち並び、遠くにはテムズ川の河口まで見わたることができる。橋の向こうには、ロンドン市街地のビル群が立ち並び、遠くにはテムズ川の河口まで見わたることができる。

ロンドンに新しく築かれた冬の朝。街を横切るテムズ川に浮かぶロンドン橋へ行く。川は静かな流れで流れていて、岸には緑豊かな木々が生い茂る。冬の朝、朝の光が照りつける中、テムズ川を渡るロンドン橋の景色が美しい。橋の向こうには、ロンドン市街地のビル群が立ち並び、遠くにはテムズ川の河口まで見わたることができる。橋の向こうには、ロンドン市街地のビル群が立ち並び、遠くにはテムズ川の河口まで見わたることができる。

高層ビルが立ち並ぶロンドン市街地。ビル群の間には、緑豊かな公園や広場が点在し、都市と自然が調和している。冬の朝、朝の光が照りつける中、ロンドン市街地のビル群が立ち並び、遠くにはテムズ川の河口まで見わたることができる。橋の向こうには、ロンドン市街地のビル群が立ち並び、遠くにはテムズ川の河口まで見わたることができる。

ロンドン市街地のビル群が立ち並び、遠くにはテムズ川の河口まで見わたることができる。橋の向こうには、ロンドン市街地のビル群が立ち並び、遠くにはテムズ川の河口まで見わたることができる。橋の向こうには、ロンドン市街地のビル群が立ち並び、遠くにはテムズ川の河口まで見わたることができる。

ロンドン市街地のビル群が立ち並び、遠くにはテムズ川の河口まで見わたることができる。橋の向こうには、ロンドン市街地のビル群が立ち並び、遠くにはテムズ川の河口まで見わたることができる。橋の向こうには、ロンドン市街地のビル群が立ち並び、遠くにはテムズ川の河口まで見わたることができる。

ロンドン市街地のビル群が立ち並び、遠くにはテムズ川の河口まで見わたることができる。橋の向こうには、ロンドン市街地のビル群が立ち並び、遠くにはテムズ川の河口まで見わたることができる。橋の向こうには、ロンドン市街地のビル群が立ち並び、遠くにはテムズ川の河口まで見わたることができる。

▲「NZAM×TRANSIT ともに見つめる先にある未来」の特集コンテンツ『TRANSIT 3月号』より

# What's The UK?

## イギリスってどんな国?

かつて、大英帝国として世界の中心に君臨したイギリス。現在はEU加盟国やG7などの国際的な存在感も依然と高く、世界の経済や文化に大きな影響を及ぼしている。その中でも、ロンドンを中心とした都市圏は、世界の金融や文化の中心地として知られている。本誌は、イギリスの歴史、文化、経済、社会などについて詳しく紹介し、その魅力や未来について考察する。

◆TRANSIT編集部 監修

### 1 世界最大の国だっ

イギリスの面積は約244,550km<sup>2</sup>。これは日本の約2.5倍に相当する。また、人口は約6,700万人で、世界第23位の国である。

順位	国名	面積 (km <sup>2</sup> )
1	ロシア	17,095,200
2	カナダ	9,984,670
3	アメリカ合衆国	9,826,630
4	中国	9,700,000
5	ブラジル	8,511,963

### 2 世界経済の中心地だった

19世紀後半から20世紀前半にかけて、イギリスは世界の経済の中心地として知られていた。これは、イギリスが工業革命の発祥地であり、世界最大の貿易国であったことによる。また、イギリスは、世界の金融の中心地として知られており、ロンドンが世界の金融の中心地として知られている。

### 3 金融都市ロンドンと国際的なネットワーク

ロンドンが世界の金融の中心地として知られているのは、その歴史や文化、経済などによる。また、ロンドンには、世界中から集まる金融機関や企業があり、国際的なネットワークを構築している。これは、ロンドンが世界の金融の中心地として知られている理由の一つである。

### 4 イギリスとEUの距離

イギリスはEU加盟国であり、EUの経済圏に属している。これは、イギリスがEUの市場にアクセスできることを意味している。また、イギリスはEUの通貨であるユーロを扱っていないため、ポンドを独自の通貨としている。

### 5 近代スポーツ発祥の地

イギリスは、近代スポーツの発祥の地として知られている。これは、イギリスが近代スポーツのルールや競技方法を制定したためである。また、イギリスは、近代スポーツの発展に大きく貢献している。

### 6 歴史と文化

イギリスは、長い歴史と豊かな文化を持っている。これは、イギリスが長い国であり、多くの文化や伝統を持っていることによる。また、イギリスは、世界の文化に大きな影響を及ぼしている。

▲企画の一つ、「世界を知る旅に出る」。第3弾の国はイギリス。さまざまなデータをもとにイギリスを紹介。

また、TRANSIT 編集部と NZAM 社員を擬人化したキャラクター、ワタリーとトニーによるコミック企画「投資ことはじめ」も連載中。

▲企画の一つ、「世界とつながる投資のキホン 投資信託ってなんだ?」。Q&A 方式で投資のプロである NZAM が魅力や仕組みを答える。

私たちは、旅や投資を通じてより深く関わることは、個々人それぞれの人生を豊かにするとともに、社会全体がよりよい未来を実現していくことにもつながると考えています。これまで投資にあまり馴染みのなかった方にも、本企画を通じて様々な切り口から投資の意義を知っていただき、興味を持っていただくきっかけになればと願っております。

■「ともに見つめる先にある未来」とは？

「旅と投資は（ほぼ）同義である。」をコンセプトに、資産運用会社である NZAM と、世界を旅する雑誌の TRANSIT のコラボ企画。異なるアプローチで世界とかわり合ってきた 2 者が向き合ったとき、今ある世界をすみずみまで知りたいという欲望、よりよい世界となる未来への当事者としての期待、活動の根源にある気持ちはとても似通ったものでした。そこで私たちは手を取って、互いの得意分野をかけ合わせて、世界のこと・投資のことを見つめる機会をここに作りました。

旅が好きだけど投資をしたことのない人も、投資をしていて世界を自分の目で見える機会はこれからの人も。NZAM と TRANSIT と一緒に、私たち人類が生きる世界の営みをゆっくりと眺めてみませんか？

「ともに見つめる先にある未来」特設サイト

<https://www.ja-asset.co.jp/special/transit/index.html>

## ■『TRANSIT』

地球上に散らばる美しいモノ・コト・ヒトを求めて旅をするトラベルカルチャー誌。価値観や経験則を一度リセットして、ニュートラルな視点で世界を見つめ、風景、生物、人びと、暮らし、歴史を掬いとってきました。消えゆくもの、変わらないもの、独自のもの、普遍的なもの……この先も残していきたいものを探し求めて、これからも旅をつづけます。

\*3月・6月・9月・12月中旬、年4回発行

HP : <https://transit.ne.jp/>

## ■農林中金全共連アセットマネジメント株式会社

住所：〒102-0074 東京都千代田区九段南一丁目6番5号 九段会館テラス

HP : <https://www.ja-asset.co.jp/>

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第372号

加入協会：一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

## 【本件についてのお問い合わせ】

農林中金全共連アセットマネジメント株式会社 営業部

お客様専用フリーダイヤル 0120-439-244

受付時間：9:00～17:00（土・日・祝日等を除く）